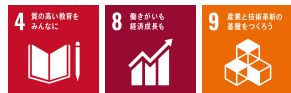


要請番号 (JL00925A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マレーシア	D235 自動車整備		個別	新規	2年	・ 2025/3 ・ 2026/1 ・ 2026/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

人的資源省

2) 配属機関名 (日本語)

職業訓練指導員・上級技能訓練センター(CIAST)

3) 任地 (スランゴール州シャーアラム) JICA事務所の所在地 (クアラルンプール)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (鉄道 で 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

本センターは世界クラスのインストラクターを育成することをミッションとして、1983年に日本政府のASEAN人づくりプロジェクトのもとで設立された、人的資源省技能開発局傘下唯一の職業訓練指導員養成校である。自動車、電子工学、ICTなどの分野での現場指導員養成研修や管理・監督者研修を実施し、職業・技術教育訓練(TVET)を提供する高等技術トレーニングセンターなどの指導者を育成している。産業人材育成は第12次国家計画(2021-2025)において政策方針の一つとして掲げられており、高所得国入りを目指すマレーシアにとって最重要課題の一つとなっている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では2020年に新国家自動車政策を発表し、国内自動車産業の競争力と能力の向上、省エネ車(EEV)域内ハブなどを含む自動車産業の包括的発展を目指している。この政策の一環として、政府は電気自動車(EV)の普及を促進するために、政府公用車やバスをEVに切り替えるなどの取り組みを行っている。このような動きの中で、国内唯一の指導者養成機関である本センターにおいても、EEV、特にEVに関する総合的な知識と理解を深め、技術を高めることが求められている。将来的には需要が高まると予想されるEEVの診断技術にも対応できるよう、訓練内容や教材の見直し、技術者の養成が期待されて本要請が行われた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

省エネ車(EEV)、特に電気自動車(EV)に関する以下の活動を行う。

- EVに関する総合的な知識や技術を同僚講師に伝え、職業訓練校でのインストラクターを目指す学生に指導できるレベルにまで高める。
- 学生にEV車の技術(基礎や仕組みなど)を効果的に伝えるための教材や学習資料を作成する。
- 自動車整備全般の整備品質を向上させるための支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電気自動車(三菱 i-MiEV 2012)、ハイブリッドカー(トヨタ プリウス)、電気自動車トレーナーセット(OEM)、ハイブリッドカートレーナーセット(OEM)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
・自動車整備課主任(40歳代、男性、経験22年)
・同僚講師(50歳代、男性、経験30年)
・同僚講師(30歳代、男性、経験12年)
活動対象:
・学生約25名(平均年齢20歳、男女)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	マレー語	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士以上）
[性別]：（ ） 備考：
[学歴]：（専門学校卒） 備考：同僚の学歴を考慮
[経験]：（実務経験）10年以上 備考：同僚の経験年数を考慮
[参考情報]：
・電気自動車に関する技術と経験が必要

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）
[通信]：（インターネット可 電話可）
[電気]：（安定）
[水道]：（安定）

【特記事項】